

# 126」2の 広場

2022.3



ひなまつりに飾られた啓翁桜の写真です

写真提供 天童市 佐藤様



## ミッション

・患者さんに優しく信頼される医療で社会に貢献します。

## ビジョン

- ・神経難病(てんかんを含む)、重症心身障がい、リハビリテーション、結核、高齢者に対して良質な医療を提供します。
- ・医療連携を密にして地域に開かれた医療を目指します。
- ・良き医療人として知識・技術と人間性を養い常に自己研鑽に努めます。
- ・医師、看護師等の人材を確保し健全な経営基盤を構築します。

## 目次

● 病院での思い出とこれからの病院に期待すること ...	2
● 看護学校・病院での思い出と、今思うこと .....	3
● 誕生会／職場紹介 .....	4
● 2回目の病院機能評価を受審しました .....	5
● 山形病院 1年の振り返り .....	6
● 料理コーナー .....	7
● 外来担当表／編集後記 .....	8

# 病院での思い出と これからの病院に期待すること

事務部長 佐藤 修一

私は国立病院で38年間、うち山形病院で3年間務めさせていただきました。この間、様々な方と巡り合い、そしてご協力頂き大変感謝申し上げます。これまでの病院生活を振り返ってみますと、医療を取り巻く環境は時代とともに大きく変わっています。これからも人口の減少に伴い、その時代に対応した柔軟な病院運営が必要になります。しかしながら、変わらないもの変わってはいけないものもあります。山形病院では神経難病・てんかん・重症心身障がい・結核等の専門的医療を行っており、必要としている患者さんがいます。また、私たち自身も医療に従事する者としての志は持ち続けなければいけません。世の中では人間関係が希薄になってきていますが、病院内では同じ目標を達成するためにも、お互いにコミュニケーションが取れる、さらに働き甲斐のある職場環境を皆さん自身が作っていくことが一番必要ではないでしょうか。私は今春をもちまして定年退職となりますが、地元が山形市であることから、退職後も同じく市内にいますので陰ながら応援させていただきます。



# 看護学校・病院での思い出と、 今思うこと

看護部長 赤間 紀子

私は看護の道を選び、当院の看護学校に入学したのは42年前です。当時の学校は田んぼに囲まれコンビニもなく蝉と虫の鳴き声が響き渡る「ぼつんと1件家」でした。パワフルで厳格な教員の方々が看護を熱く語ってくださり、臨床の場では、指導者が厳しく・そして温かく丁寧に教えてくださいました。このような環境の中で看護を学び、最初の勤務場所は、現：NHO仙台医療センターの中央手術室でした。あの頃は手順書はなく、先輩看護師の手順を見せて頂き、器械の名前や器械だし手順を書いて覚えるという時代でした。1997年に看護師長として異動し転勤生活が始まりました。2011年3月11日の東日本大震災を仙台医療センターで経験し、日頃の訓練の大切さとマニュアルの重要性を痛感すると共に、職員間の絆の大切さを実感し一生忘れることのできない記憶の1つです。今年度、病院機能評価の更新審査を受け「患者確認」に関して考える機会を頂きました。1999年1月11日の患者取り間違い事故から約20年、医療安全管理に関する土壌が培われIT化やIOTの導入等進められてきました。今後さらに情報をデータ化しAIで解析し問題解決に向かう時代がくるとも言われています。しかし、医療の現場は人間が対象でありIT化には限界があると思います。バーコード認証等のIT化だけに頼ることなく、患者・家族にしっかりと向き合い、医療・看護を提供することが基本であり、医療安全の原点であることに気づかされた機能評価でした。ピーター・ドラッカーは「既に起こったことの結果を予測することはできる」と述べています。PDCAサイクルを回し続けていくことが医療・看護の質向上につながると思います。

世界で初めて新型コロナウイルス感染症が確認されてから3年目になり、度重なる感染者の増大の波に伴い感染防止対策・ワクチン接種等々、通常診療に加え様々な対応に追われる状況が続いています。「明けない夜はない(シェイクスピアの『マクベス』より)」。いつか必ず好転する状況が来ると信じて、地域に求められる医療・看護を提供されることを願っております。

# 1・2月 誕生会

1月



療育指導室 保育士 大石万里子

1月は、2病棟は5名の誕生者のお祝いと、新年会を病棟ホールにて行いました。まずは神主に見守られながら、おみくじで新年の運試し♪その後、寅年の年女年男による羽根つき大会！華麗に舞う獅子舞も登場して大騒ぎでした。3病棟は4名の誕生者のお祝いと、新春すごろくゲームを療育棟にて行いました。「チーム福の神」と「チーム鏡餅に分かれて対抗戦を行いました。鏡餅を作ろう、年越しちゃった蕎麦、お年玉を探そう等の正月をテーマとするお題にチャレンジ♪どちらの病棟も、楽しい声と笑顔が溢れる、素敵な新年の幕開けとなりました。

2月は、2病棟は3名の誕生者のお祝いと、バレンタインマッチングゲームと節分の豆まきという、2月イベントを詰め込んだ活動を病棟ホールで行いました。スタッフと患者さんが全員、片割れのハートのカードを持ち、ハートの形がピッタリ合う運命の相手を探します♪次は赤鬼と青鬼の登場！福の神の二名も鬼には敵わず…でしたが、最後は病棟みんなのパワーで巨大豆を使い無事に鬼を追い出すことが出来ました。3病棟は5名の誕生者のお祝いと、“何が出るかな!?ゲーム大会”を療育棟で行いました。6つのゲームのサイコロを振って、2つのチームでの対抗戦です！ひもくじゲームやハート風船引っぱりゲームなど盛りだくさん☆患者さん同士やスタッフとの心温まる場面もあり、寒い冬にホッと温まる楽しい催しとなりました。

2月



## 職場紹介

### 6病棟

6病棟看護師長 菊地 典子

6病棟は、呼吸器内科、脳神経内科および脳神経外科の混合病棟です。現在呼吸器内科医師1名、脳神経内科医師6名、脳神経外科医師1名の先生方と頑張っています。呼吸器内科では結核や肺炎の患者さんをはじめ、脳神経内科の筋萎縮性側索硬化症、パーキンソン病、多系統萎縮症の患者様や脊髄損傷の方、脳神経外科では、脳梗塞や脳出血後のリハビリ目的の方々を受け入れております。

様々な疾患の患者さんの医療・看護を多職種と情報共有してチーム医療を提供しています。



# 2回目の病院機能評価を受審しました

管理課長 高木 利昭

当院では、「患者さんに優しく、信頼される医療で社会に貢献します。」の病院理念のもと、「神経難病(てんかん含む)、重症心身障がい、リハビリテーション、結核、高齢者医療に対して良質な医療を提供します。」「医療連携を密にして地域に開かれた病院を目指します。」「良き医療人として知識・技術と人間性を養い、常に自己研鑽に努めます。」「医師、看護師等の人材を確保し、健全な経営基盤を構築します。」、以上4つの基本方針を掲げ、日々努めているところです。

この努力が、第三者からはどのように評価されるのか、また更に効果的な取り組みとするためには何が必要か、などを知るために、公益財団法人日本医療機能評価機構の病院評価を受審し、2017年(平成29年)2月に1回目の認定を受けました。

この認定により、地域に根ざし、安全・安心、信頼と納得の得られる医療サービスが、当院はできているものと評価されたこととなります。ただし、この認定は、2022年(令和4年)2月までの5年間となっています。

そのため、この認定を更新すべく、2021年(令和3年)12月7日から8日の2日間、改めて評価機構の更新受審を受けました。

更新受審にあっては、当然のことながら相応な準備が必要となります。諸準備の手始めとして、医師を中心とする専門の組織を設置しました。担当となった先生方は、日々の患者さんへの診療の外に、新たな負担を強いることとなりますが、皆様快くお引き受けくださっています。ありがとうございました。

この組織と、外部のコンサルタント委託業者により、改善すべき点を洗い出すなどで、特に9月から11月にかけて集中的に更新受審対策を講じ、更新受審に臨みました。

今回の更新受審も、訪問による審査を受けています。当日は、評価機構から3人の評価調査者(サーベイヤー)が来院し、書類確認、面接調査、部署訪問を行っています。

対応する職員皆が緊張の面持ちでしたが、日頃から医療人として、患者さん、或いは関連する医療従事者などときちんと対応していることもあり、サーベイヤーとの受け答えもしっかりとしていました。特にケアプロセス調査時のチーム医療の対応では、サーベイヤーからも良い評価を受けており、関係する医療従事者にあっては、良い面を更に伸ばす等をし、今後もチーム医療の向上に努めていただければと思います。

2日間に渡った訪問審査も無事に終え、サーベイヤーは今回の調査内容を持ち帰りました。結果は、年明けに通知が来るようになっており、取りあえずは、川並院長を始め全職員がホッとしたところです。

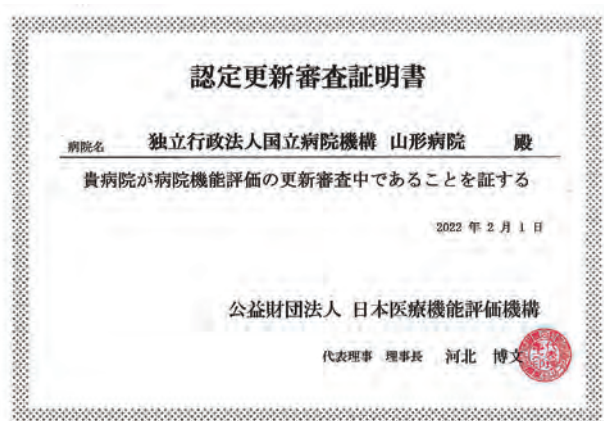
年が明けて、1月が終わろうとした間際、調査機構から通知がありました。通知内容は、更新審査中とのこと。これは、評価機構内の審議を経た結果、改善すべき事項があったため、すんなりと認定証発行に至らなかったことを示しています。

今後この改善事項に対しては、当院から調査機構へ具体的な改善事例を示し、改善した段階で再審査を受け、改善が確認された場合に、認定証が発行されることとなります。改善事項に関係する職員にあっては、負担が継続されますが、当院における医療の質の向上に、必要不可欠な作業となります。引き続きよろしくお願いいたします。

なお、認定証の発行に関しては、評価機構でも、病院の諸問題に取り組む意欲をいっそう高めるために発行されるものとしており、認定証の有無により病院のランク付けを行うものではないとされています。また、受審病院が、指摘された問題点を適切に受け止め、その改善に取り組んで成果が得られれば、認定証は速やかに発行されるとのこと。

今回の更新受審も、全職員が参加し取り組んできています。最終的な結果がわかるまで、もうしばらく時間がかかる見通しですが、サーベイヤーの方々からいただいた指摘、アドバイス、また自らの振り返りも併せ、より質の良い医療を提供に、今後も全職員が積極的に取り組んでいただければと思います。

患者さんを始め当院をご利用なされる方々にあっては、今後共当院をよろしく願いいたします。



# 山形病院 1年の振り返り

春には病院前の桜が満開に咲き誇ります。



4月 新たな仲間を迎えました。

(令和3年度新規採用者・異動者の辞令交付式の様子)



4月 新人研修を実施しました。



6月 永年勤続表彰伝達式を行いました。



7月 新規採用者でリフレッシュ研修を実施しました。



8月 学校説明会を実施しました。



9月 病院前はコスモスが咲き乱れます。



10月 附属看護学校にて誓いの式を実施しました。



12月 正面玄関と中庭へイルミネーションの飾り付けを行いました。



# 2022 バレンタインデー



栄養管理室 副調理師長 木村 誉

2月14日、当院では、毎年恒例!! 昼食のデザートとしてチョコムースを提供しております。

食感が「ふわ〜っと」口の中でとろけるので、一般食から嚥下障害食まで、皆さんが美味しく食べることができます。

食事が患者さんのテーブルに届いたら、早速チョコムースから「パク!パク!」笑!! 患者さんから今日一番!! の笑顔があふれました。

「うまい!!」「美味しかった!!」

皆さんからの嬉しい感想を頂きましてありがとうございました。

栄養管理室一同



国立病院機構 山形病院 外来診療担当表

令和4年3月1日

区 分	月	火	水	木	金	備 考
脳 神 経 内 科 (頭痛・めまい・しびれ)	亀谷紫芙美	川並 透	黒川 克朗	亀谷紫芙美	川並 透	8:40~12:00 ※木曜日の川並先生と加藤先生は隔週で診察となります。
	宮林 隆夫	小林 和夫	山川 達志	川並 透	小林 和夫	
				加藤 丈夫		
認 知 症 外 来	※	—	—	—	※	13:30~17:00 ※当院脳神経内科医対応
内 科	—	—	—	—	熱海 裕之 (第2・第4)	13:30~16:00
呼 吸 器 内 科	—	寺下 京子	寺下 京子	—	寺下 京子	8:40~12:00
循 環 器 内 科(※)	—	太田 郁郎	—	—	—	※病棟対応13:00~
小 児 科 (※)	渡邊 王志	上村 雄太 <山形大> 中村 和幸 <山形大>	藤井 隆 <山形大> 荻野 大助 <山形大>	目黒 亨 <山形大> 安達 幸輔 <山形大>	目黒 亨 <山形大> 石垣 隆介 <山形大>	※病棟対応
精 神 科	—	—	能登 契介 (第2・第4)	—	—	9:00~12:00
て ん か ん	守川 新人	宇留野勝久	宇留野勝久 守川 新人 (新患)	守川 新人	宇留野勝久	8:40~12:00 (水曜日は新患)
	—	—	—	—	宇留野勝久	14:00~15:00
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科	—	豊岡 志保	—	豊岡 志保	—	9:00~12:00
脳 神 経 外 科	朽木 秀雄	—	朽木 秀雄	—	—	月曜日13:00~16:00 水曜日9:00~12:00
手 話 外 来	朽木 秀雄	朽木 秀雄	朽木 秀雄	朽木 秀雄	朽木 秀雄	(9:00~15:00)
整 形 外 科	<山形大> (第2・第4)	—	—	—	<山形大> (第2・第4)	9:30~12:00
放 射 線 科	—	桐井 一邦 <山形大>	—	—	鹿戸 将史 <山形大>	13:30~16:00
歯 科	—	—	<山形大>	<山形大>	—	水曜日14:00~16:00 木曜日13:30~16:00
高 次 脳 機 能 障 がい 科	—	—	伊関 千書 (隔週) <山形大>	鈴木 匡子 (隔週) <東北大>	—	9:30~12:30 予約窓口:高次脳機能 障がい者支援センター TEL.023-681-3394
糖 尿 病	—	—	—	<山形大>	—	8:40~12:00
消 化 器 内 科	—	—	—	—	長倉 敬智	11:00~12:00
耳 鼻 咽 喉 科	—	—	—	<山形大>	—	15:00~
皮 膚 科(※)	—	—	—	—	齊藤 亨 <山形大>	※病棟対応(第2・第4金曜日)

(学会、出張などにより担当医師が替わる場合があります。)

- ◆初 診 受 付: 平日8:30~11:30
- ◆再診(予約外)受付: 平日8:30~11:30
- ◆休 診 日: 土曜日、日曜日、祝日、  
12月29日~1月3日
- ◆急患は随時受け付けますが、来院前に必ず  
ご連絡ください。  
(☎023-684-5566)
- ◆紹介状をお持ちの方は、外来受付窓口にご提示ください。
- ◆地域医療連携室  
(☎代表023-684-5566/FAX023-681-9477)



編集後記

早いもので、年度末の3月になってしまいました。新型コロナウイルスの波に翻弄された1年となりましたが、ワクチンの普及や経口薬の登場等、昨年よりも明るい兆しが見えてきました。来年度は以前のように戻らないまでも、活気を取り戻し、昨年より明るい一年を過ごすことができればと願っております。(Y.S)



独立行政法人 国立病院機構山形病院

〒990-0876 山形市行才126-2

TEL023-684-5566(代)

FAX023-684-2519(代)

発行責任者 宇留野勝久

編 集 山形病院広報委員会

